



たづがね

(鶴が音)



「笑顔いっぱい 元気いっぱい 夢いっぱい」の西北台っ子

2月【感謝を言動で】

いよいよ3学期も1月は「行って」しました。2月は「逃げる」と言われています。児童が登校する日数も(2月12日時点で)、6年生は24日、1~5年生は27日となっています。

2月のキーワードも1月と同じく「感謝~その式」としました。20日(金)には感謝の会、そして6年生を送る会を計画しています。感謝の会は、今年度お世話になった見守り隊の方々をはじめとする地域の先生や学校ボランティアの方々へ感謝を伝える会です。また、6年生を送る会はこれまでさまざまなことで学校の中心となり活動してくれた6年生に対する感謝の気持ちを届ける会です。

感謝を表す言葉といえば「ありがとう」がすぐに出てきます。この言葉は、言われた人も言った人も心が温かくなる言葉です。人に対して感謝を言葉で表現することは案外容易なことです。しかし、今年はこの西北台小学校が閉校します。日頃あって当たり前の【学校(校舎)】や使っている【もの】にも感謝してほしいと考えています。そのためにはどうすればいいのでしょうか。子どもには『行動』で表すことであると伝えました。どのような行動が感謝を表す行動になるのか、一人一人が考え実行してほしいと思っています。生徒指導部からは、今月の目標の具体として「気持ちを込めて一生懸命に掃除をする」ということを話してくださいました。

【人】【こと】【もの】どんなことでも感謝できる、そして、その感謝の気持ちを言葉や行動に表し、相手に届けることができる児童に育ってほしいと願っています。



今月の生活目標
「場を清める」

今月の学習目標
「自分たちで学びをつないでいこう」



ミラノ・コルティナ 2026 冬季オリンピック開幕

4年に1度のオリンピック(五輪)が開幕しました。今回のオリンピックはイタリアでの開催です。スキーやスノーボード、アイススケート、フィギュアスケート、カーリング、ジャンプ…などなど、メダル獲得が期待されている競技がたくさんあり、毎日ニュースやテレビを見ることが楽しみになっています。しかしながら、オリンピックに出場するだけでものすごいことなのに、メダル獲得(世界トップ3)を期待している選手のプレッシャーは計り知れません。そんな中で選手のインタビューを聞いていると、必ず周囲の人への「感謝」の言葉が聞かれます。この感謝の気持ちを選手は心底実感しているからでしょう。フィジカルだけではなくメンタル(心)も強い選手がトップアスリートとして表舞台に立ち、たくさんの声援・応援を受けられるのでしょう。

10日8時の時点で日本の獲得メダルは金2個、銀2個、銅3個となっています。2月23日までの19日間、選手が安全に安心して競技できることを心よりお祈りし、選手の活躍を応援しましょう。

1~5年生は毎朝羽咋小学校の校歌を練習しています。来る4月6日、令和8年度始業式、入学式でしっかり歌えるようにするために、羽咋小学校の児童であることを、校歌を歌うことで実感してくれることでしょう。でも、西北台小学校の校歌も絶対に忘れないでほしいです。

以下に各校の校歌のURL(YouTube)を載せます。よろしければURLを開いてお聞きください。

西北台小学校校歌 <https://www.youtube.com/watch?v=85F8xoupbA8>

羽咋小学校校歌 https://www.youtube.com/watch?v=-jYfzM_brqU